

## 令和6年度 第3回 池田町総合教育会議 要旨

開催日時 令和7年3月28日(金) 午前8時30分～午前9時30分

開催場所 役場 3B会議室

出席者	池田町長	竹中誉
	教育長	高橋利行
	池田町教育委員	中村昌秀、河村安泰、林啓子(欠席)、大角ひとみ(欠席)
	養基組合教育委員	宮川敦子、勝野茂優
	事務局職員	池田町教育委員会事務局長 國枝実成
		養基組合教育委員会事務局長 竹中春信
		学校教育課 課長補佐 平井康太郎(欠席)
		学校教育課 課長補佐 浅野真理子
		町教育センター主幹 河瀬真由美
		子育て支援課長 今西広和

### 1 町長あいさつ

### 2 議題 (1) 令和7年度からの教育大綱について

町長：

- ・児童生徒は減っているのに不登校は増えている。
- ・学力に重点を置くのは勿論だが、自分の足で1歩踏み出せる、自分の足で歩いて行けることが大切。生きていける力を育てていきたい。
- ・先生に自信を持ってほしい。諸外国では先生が尊敬されている。親にも毅然とした態度で。
- ・1番大切なのは子どものこと。子どもが犠牲にならないように。
- ・先生が自分のやっていることに誇りを持つ。努力する。自信になる。
- ・幸せを感じられる、幸福度が高い子どもになってほしい。

委員1：

- ・先生の時間の制約。子ども達と接する時間を増やすには、社会教育(家庭教育)の部分が大きい。現場だけに任せてはダメ。ボランティア、地域、皆に感心を持ってもらう。

委員2：

- ・信頼関係がないと学級崩壊がおこる。保護者と先生が話す時間が少ない。コロナで家庭訪問はない。授業参観も少ない。

委員3：

- ・大綱1-4 信頼関係を図る。良い言葉だがどのようにやれば良いか難しい。
- ・保護者はある程度厳しい先生を求めている。

- ・先生が子どもの顔色をうかがうのでは無く、先生達の意識を変えていく。

委員 4 :

- ・不登校減らすことが大切。
- ・ベテラン先生が若い先生に教えることをもっとやって良いのでは。

委員 5 :

- ・働き方改革と言われて変わった。
- ・池田町は授業数が多い。
- ・教師は子ども達と接する時間を生み出してほしい。
- ・親は子どもの前で教師の悪口を言わない。

議題 (2) その他

委員 1 :

- ・あり方検討委員会の進捗状況は？

委員 2 :

- ・教育委員会での考え方をまず作るのが本当では？拙速すぎる。
- ・地に足をつけてやってほしい。
- ・検討委員会では教育委員会の考え方を反映させてほしい。
- ・企業の統合のように合理化だけを考えて良い訳ではない。

委員 3 :

- ・地元の意見を必ず聞いてほしい。
- ・養基組合の解散ではないのかと言われる人もいる。